

## 旭山記念公園 (札幌市)

札幌市



展望広場は日本新三大夜景都市「札幌」の夜景スポットの一つ

## 公園整備躍進の先駆けとなる札幌創建百年記念公園

旭山記念公園一帯は藻岩山原始林を背にした丘陵地で、戦後市有地となり温泉スキー場と呼ばれていたが、札幌市創建百年を記念して公園化することとなり、1970（昭和45）年に開園した。市民の公園要望が最も高かったこの時期の大公園誕生は、公園建設時代の幕開けを告げるものであった。

当初の施設設計は、イタリアやイギリスなどの造園様式を組み合わせた斬新なデザインが特徴で、展望広場は札幌中心部の素晴らしい眺望点となった。

また、大正時代の陶器生産工場跡が「札幌焼窯跡」として保存され、札幌の歴史を偲ぶ場所となった。さらに、長い間、市民手作りの「さっぽろ旭山音楽祭」の会場となったことや、近年の公園再整備が、現地でのワークショップなど、幅広い市民参加で進められたことなど、市民と共に歩む公園として高く評価できる。



水遊びできる徒渉池、中心には噴水が整備されている

## 概要

名称	旭山記念公園
所在地	札幌市中央区界川4丁目
管理者	札幌市
規模	20.3ha
種別等	都市公園（特殊公園）
開設年	1970（昭和45）年
再整備年	2009（平成21）年



「札幌焼窯跡」はさっぽろふるさと文化百選に選定されている